

ひとひと
第21回 女と男の一行詩 最優秀賞作品 / 手伝うよ 違うよ、あなたも 主人公

帯広市男女共同参画情報誌

カスタネット

Vol.46 2023.9

特集

スウェーデンに学ぶ
男女共同参画



帯広市男女共同参画推進員の募集とPR動画

推進員だより

バックナンバーは
こちらのQRコードから
読むことができます



「カスタネット」とは…2枚の丸い木が合わさり音が出る楽器から、女性と男性が共に歩むイメージを表現したものです。

スウェーデンに学ぶ男女共同参画

▼今回は、男女平等が進むスウェーデンのライフスタイルや社会の仕組み、日本との違いなどについて、スウェーデンに在住のリンデル佐藤良子さんとZoomを繋ぎ、お話を伺いました。



リンデル佐藤良子さん

2007年に結婚に伴いストックホルムに移住。ジャーナリスト、視察コーディネーター。比較・国際教育学修士(ストックホルム大学)
元県立高校の教員(地歴公民科)。合わせて4人の子育てをしながら大学院で学ぶなど、スウェーデンの恩恵にあずかりつつ、社会を体験、観察し続ける。

◆男性の育児休暇取得率約90%

スウェーデンでは、両親合わせて40日間育児休暇が取得でき、そのうち390日間は、出産・育児休業中に収入補填が受けられる「両親手当」により、給与の8割が補償されます。そのほか「看護休暇」と呼ばれる有給休暇が、12歳未満の子どもが病気になったときのために、年間120日間まで与えられます。私の周りには、男性で育児休暇を半年以上取得している人もたくさんいます。

また、スウェーデンには「三歳児神話」はなく、一歳過ぎからほとんどの子どもが保育園に入園します。教育費については、小学校から大学院まで授業料が無料です。

◆専業主婦率は0.7%

働き方の自由度が高いのもスウェーデンの特徴です。例えば教師の場合、週40時間の労働時間のうち、30時間は職場で仕事をし、残りの10時間は職場以外の場所で仕事をする事が認められています。他の企業も同様で、リモートワークについてもコロナ禍以前より行っており、スウェーデンでは成果主義が根付いています。そういった点からも、スウェーデンは両親が協力して子育てがしやすく、性別に関係なく仕事を続けやすい環境と言えます。

また、スウェーデンには「サマージョブ」という制度があります。この制度は、就職前の就業体験として、大学生が夏季休暇等の期間を利用して、報酬を得て企業等の業務に従事する活動のことです。サマージョブでの働きが良いとそのまま就職する人もいます。また、スウェーデンでは転職しながらキャリアを伸ばしていくという考え方が一般的であり、常に労働市場は変動しています。そのほか、日本では非正規雇用問題がある

と聞きますが、スウェーデンには「非正規雇用で一定年数務めた場合には、正規雇用になければならない」という法律があるなど、労働者の権利がとても重視されています。

◆80%の投票率はどの様に

スウェーデンでは、保育園から高校を卒業するまでの13年間の学校生活の中で、民主主義について学びます。また、民主主義教育はすべての教科科目において行わなければならないという点が、日本のみならず他の国との大きな違いとなっています。

選挙の前になると駅前などに「選挙小屋」と呼ばれる、市民が政治家と直接顔を合わせて語りあう空間ができます。小学校では、生徒が複数の政党の選挙小屋に行き、生徒自ら考えた質問をインタビューし、グループで発表するなどの学習に取り組んでいます。高校生になると、学校によっては立候補予定者を招き、講演を聞いたりすることもあります。まず日本では、政治の話をするのはタブーという世間の

雰囲気
を打ち破
ることが必
要です。



◆スウェーデンと日本の違い

食生活では、朝食は基本的に火を使いません。昼食は学校などそれぞれで、夕食は冷凍食品などを多用し、オーブンに入れるだけの料理で済ませるスウェーデン家庭も多いです。金曜の夜はピザやタコスを食べながら家族みんなで楽しく過ごし、土曜日は少し手間をかけて作ることもあります。

また、運動会などの学校行事は、貴重な休みである土曜日や日曜日に開催せず、発表会は日本のように完成度を高くして披露するものではありません。

そして、日本と大きく異なるのは、男性の帰宅時間です。日本では午後6時に帰宅する男性の割合が6%に対し、スウェーデンでは70%です。スウェーデンでは、仕事とプライベートを統合させて生活の質を向上させようという、人生そのものの充実を重視する「ワーク・ライフ・インテグレーション」の考え方が広がっています。



◆これからの日本に必要なこと

まずは、選挙の投票率を上げることだと思えます。投票率が上がるということは制度への信頼度や国民の期待の表れでもあるため、そこまでの活動を充実させることが重要だと思えます。

そして、誰もが自由に発言できることが良いことだという理解を持つことです。スウェーデンでは、子どもや若者の考え方そのものに大人のそれと同等の価値があるという考え方で、間違いを言うことすら歓迎されています。まず子どもたちにテコ入れることで、その親にも伝わっていきまます。その点からも教育が一番大事だと思えます。

【男女共同に関する用語】

ワーク・ライフ・インテグレーション

自らの人生観を軸に、ワーク(職業生活)とライフ(個人生活)を柔軟、かつ高い次元で統合し、双方の充実を求めること。それによって、生産性や成長拡大を実現するとともに生活の質を高め、充実感と幸福感を得るなどの相乗効果を目指す働き方をいいます。仕事と生活を対立的にとらえて、その量的バランスの調整・回復を目指す、従来の「ワーク・ライフ・バランス」の発想を一步進めたものと考えられます。

出典:日本の人事部

インタビューを終えて

スウェーデンの暮らしについていろいろ学んだ中で、一番興味深かったのが選挙の投票率が80%を超えている理由です。個人の信条・すべての人々の等しい価値・ジェンダー間の平等・弱者との連携などを学ぶという徹底した教育の成果が投票率80%超えを支えているのだと思いました。(遠藤)

昨年度開催された男女共同参画講座でリンドル佐藤良子さんのお話を拝聴し、考えさせられることやたくさん気づきがあり、今回詳しくお話伺う機会をいただきました。世界で高福祉国家の北欧諸国のひとつのスウェーデン。いろいろなお話をしていた中で、『“人権”で始まり、“人権”に終わる。』という言葉が心に残りました。(新川)

男女雇用機会均等法で男性並みに働く道は開けたとしても、結婚・出産・育児と女性の負担が軽減されることは少ない現実が眼前を覆います。また、次世代を生きる若い人達のために真に足りないものは、何かを見定め、声を上げ拡大していくことだと思えます。「カスターネット」からの発信は小さな一歩ですが、リンドル佐藤良子さんからのメッセージを力にして、共に歩み続けたいと願います。(田沼)

帯広市男女共同参画推進員の募集とPR動画

帯広市男女共同参画推進員は、市民協働のパートナーとして、帯広市と一緒に男女共同参画を広げていく市民ボランティアです。この男女共同参画情報誌「カスタネット」の企画・編集や男女共同参画に関する出前講座の実施のほか、帯広市が実施する「男女共同参画セミナー」の企画・運営などを行っています。

「男女共同参画」って「よくわからない…」と感じているみなさん。実は「とても身近なよくある話」であることを知っていますか？「なぜ？」と気づいた時が、一歩踏み出すタイミングです。私たち推進員と一緒に考えてみませんか？

また、今年2月に発信グループが企画した推進員募集のPR動画を公開しました。動画では、推進員の活動の様子を撮影したほか、推進員が「活動への思い」や「推進員になったきっかけ」についてお話ししています。下記のQRコードから動画が視聴できますので、ぜひご覧ください！

～ 動画タイトル ～

【推進員募集！】男女共同参画について一緒に考えてみませんか？



推進員だより

帯広市男女共同参画推進員は、市民協働のパートナーとして、帯広市と一緒に男女共同参画を広げるための活動をしています。ここでは、活動の様子やメンバーについて紹介します。



今回は新川が担当です！

今年の4月より帯広市男女共同参画推進員として勉強させていただくことになりました。「男女共同参画」という言葉は、まだ耳慣れない方もいらっしゃると思います。私もその一人なので、男女平等から、私なりの「男女格差のない住みやすい社会」を目標に掲げ、発信出来たらと思います。

私は保育施設で働いていました。「男らしさ・女らしさ」という言葉がありますが、その仕事の中の児童の会話の中で、「男なのに赤色の服着てる！女なのに青色の服着てる！」という場面がありました。その会話を聞いて、子どもたちは「置いてきぼりになってる？」と考えさせられました。先日受講した男女共同参画講座では、スウェーデン在住のリンデル佐藤良子さんが、スウェーデンの学校教育の目的は「人権の尊重と民主主義的価値を根付かせること。」とお話しされていました。日本の教育もそこに近づくことを願います。

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1
帯広市 市民活動課 男女共同参画係
電話 0155-65-4134 FAX 0155-23-0156
電子メール danjyo@city.obihiro.hokkaido.jp

令和5年9月 発行

●発行：帯広市

●企画編集：帯広市男女共同参画推進員

伊藤 容子・浦端 昭道・遠藤 妙子

新川 清子・田沼 誠子・沼田 秀実